令 和 2 年 5 月 11 日

福岡県信用保証協会

第204回　信用保証利用企業動向調査

（2020年1～3月期実績、2020年4～6月期見通し）

福岡県信用保証協会（本所：福岡市博多区　会長：山﨑建典）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区　代表取締役総裁：田中一穂）と共同で、福岡県信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向を把握するため、四半期毎にアンケートを実施のうえ発表しています。

なお、次回の発表は2020年7月を予定しています。

― 今回の調査 ―

【調 査 時 点】　2020年3月中旬

【調 査 対 象】　1,772企業

【有効回答数】　466企業（回答率26.3%）

【調 査 方 法】　封書によるアンケート調査

～ 福岡県内の景況・金融動向 ～

「県内信用保証利用企業の景況は、悪化しています」

生産・売上　建設業以外の業種で悪化し、特に小売業、卸売業、サービス業は大幅に悪化しました。

採算　すべての業種で悪化し、特に卸売業、サービス業は大幅に悪化しました。

資金繰り　建設業以外の業種で悪化し、特に小売業、サービス業は大幅に悪化しました。

借入難易感　すべての業種で悪化しました。

■お問い合わせ先

保証統括部　保証企画課　楠本・小田　電話０９２（４１５）２６０９

URL：https://www.fukuoka-cgc.or.jp/　Mail：h-suisin@fukuoka-cgc.or.jp

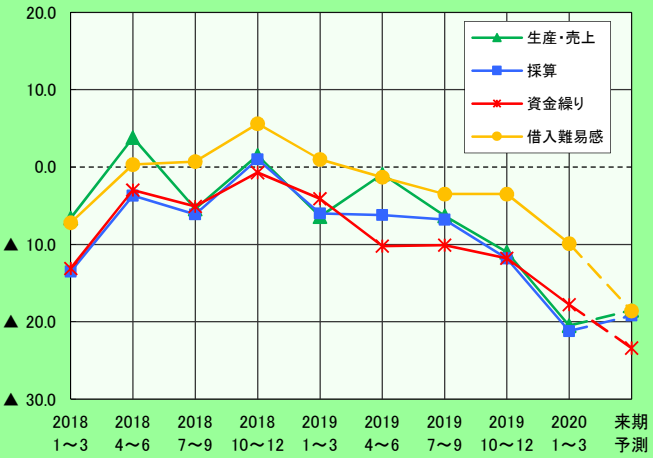
概況

総合DIの推移

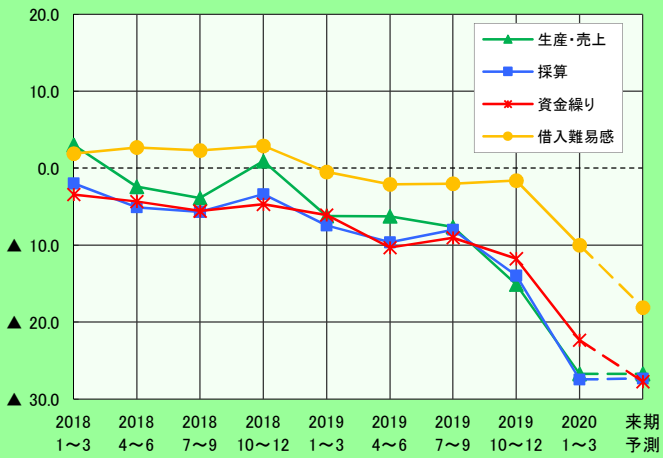
コメント ～全国の業況は足元で大幅に悪化しており、福岡の景況も悪化している～

今期調査（2020年1～3月期）による景況動向指数は、前期（2019年10～12月期）実績に比べ、全国値では、生産・売上DI、採算DI、資金繰りDI、は大幅に悪化、借入難易感DIは悪化しました。
福岡では、生産・売上DI、採算DI、資金繰りDI、借入難易感DIは悪化しました。
来期予測について、全国、福岡ともに資金繰りDI、借入難易感DIは悪化する見込みとなっています。

福岡



全国



※景気動向指数DI（Diffusion Index）とは・・・

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加（または、好転、容易）」と回答した企業割合から、「減少（または、悪化、困難）」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因（季節調整値）を控除した数値です。

TOPICS

◆ 新型コロナウイルス感染症に関する資金繰り支援について ◆

令和２年新型コロナウイルス感染症により売上高等が減少している中小企業者・小規模事業者の方の資金繰り支援のため、次のとおり取扱いをしております。

● 経営安定関連（セーフティネット）保証4号・5号、危機関連保証について

	経営安定関連保証4号	経営安定関連保証5号	危機関連保証
発動の事象	突発災害	不況業種	経済危機
指定地域等	47都道府県	全業種	全国
認定基準	売上高20%減少	売上高5%減少	売上高15%減少
責任共有制度	対象外（100%保証）	対象（80%保証）	対象外（100%保証）

一般保証枠（2.8億円） ＋ **SN保証枠（2.8億円）** ＋ **危機関連保証枠（2.8億円）**

（別枠は4号・5号共有）　※保証枠とは、制度上の保証限度額のことです。

● 新型コロナウイルスに関する電話経営相談窓口を、土・日・祝日も当分の間設置しています。
電話相談窓口：（０９２）４１５－２６０４　（午前9時～午後5時）
● 最新情報につきましては、当協会ホームページをご覧ください。

福岡県信用保証協会 検索
https://www.fukuoka-cgc.or.jp/

福岡県信用保証協会　本所保証統括部　0120－112－249

生産・売上DI

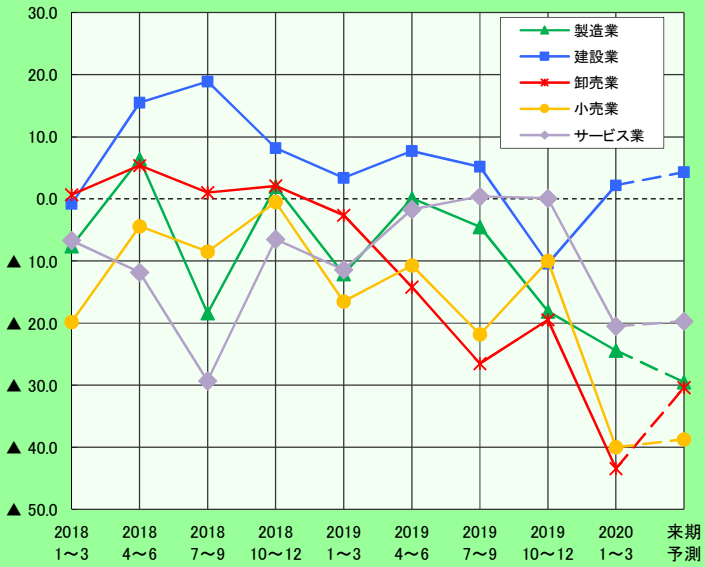
コメント **～建設業以外の業種で悪化し、特に小売業、卸売業、サービス業は大幅に悪化～**

生産・売上DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ9.5ポイント悪化し、▲20.5となりました。

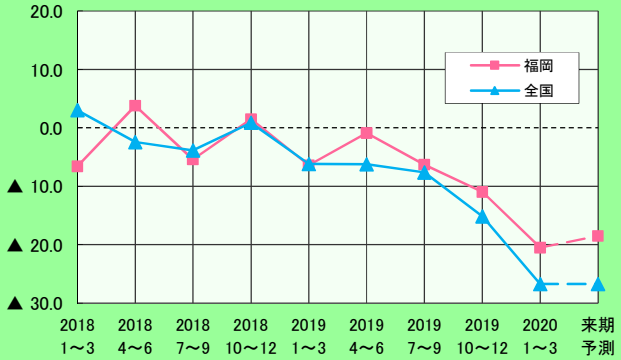
業種別では、前期実績に比べ、建設業は12.6ポイント改善しました。一方で、小売業は30.0ポイント、卸売業は23.9ポイント、サービス業は20.6ポイント、製造業は6.3ポイント、悪化しました。

来期予測では、製造業以外の業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の生産・売上DI推移（業種別）



全国と福岡県の生産・売上DIの総合



福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総　　合	3.3	▲ 20.5	▲ 18.5
製　造　業	▲ 0.2	▲ 24.4	▲ 29.5
建　設　業	10.6	2.2	4.3
卸　売　業	▲ 5.2	▲ 43.4	▲ 30.4
小　売　業	▲ 4.1	▲ 40.0	▲ 38.7
サービス業	9.9	▲ 20.5	▲ 19.7

採算DI

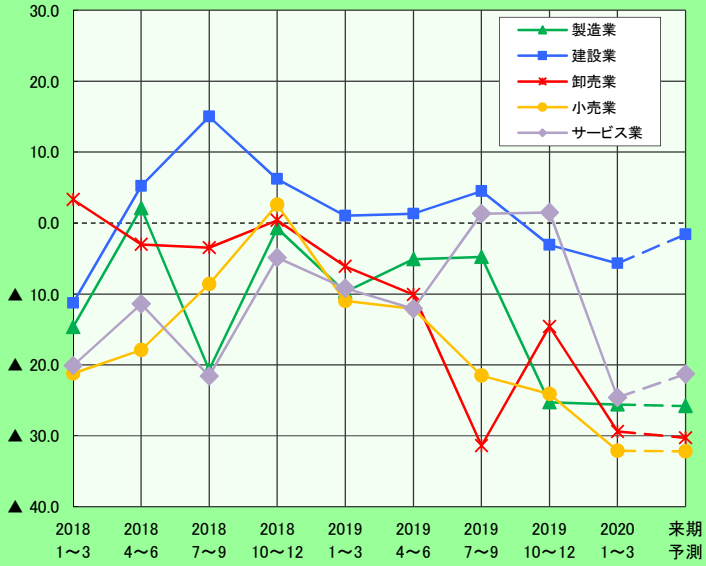
コメント **～すべての業種で悪化し、特に卸売業、サービス業は大幅に悪化～**

採算DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ9.4ポイント悪化し、▲21.2となりました。

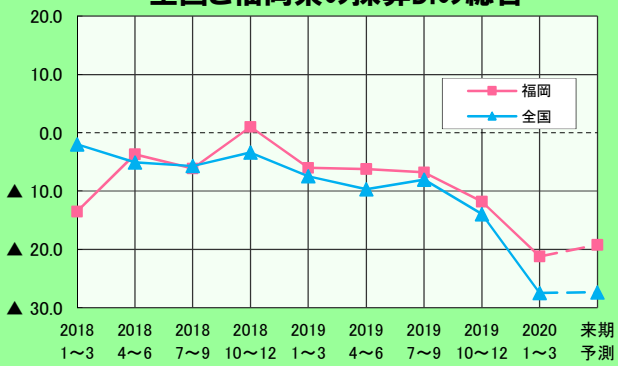
業種別では、前期実績に比べ、サービス業は26.1ポイント、卸売業は14.8ポイント、小売業は8.0ポイント、建設業は2.6ポイント、製造業は0.3ポイント悪化しました。

来期予測では、建設業、サービス業で改善する見込みとなっています。

福岡県の採算DI推移（業種別）



全国と福岡県の採算DIの総合



福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総　　合	▲ 2.2	▲ 21.2	▲ 19.2
製　造　業	▲ 7.1	▲ 25.6	▲ 25.8
建　設　業	0.3	▲ 5.7	▲ 1.6
卸　売　業	▲ 8.4	▲ 29.4	▲ 30.3
小　売　業	▲ 8.2	▲ 32.1	▲ 32.2
サービス業	9.2	▲ 24.6	▲ 21.3

資金繰りDI

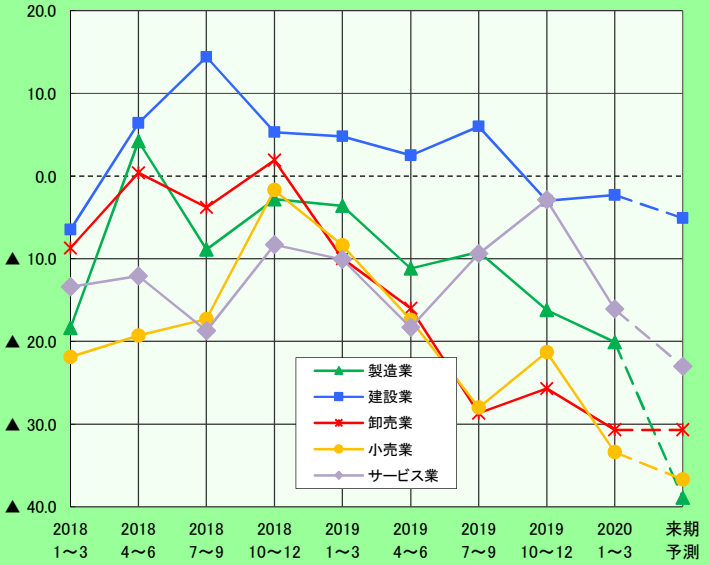
コメント **～建設業以外の業種で悪化し、特に小売業、サービス業は大幅に悪化～**

資金繰りDIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ6.0ポイント悪化し、▲17.8となりました。

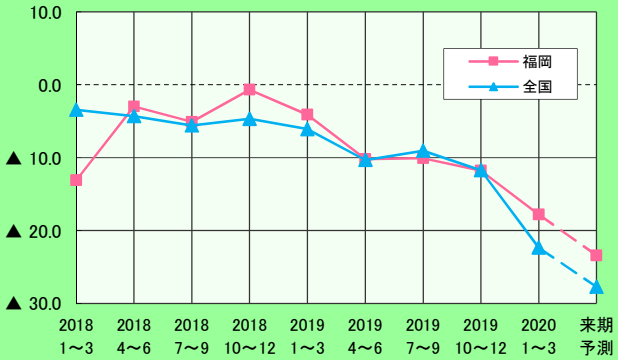
業種別では、前期実績に比べ、建設業は0.7ポイント改善しました。一方で、サービス業は13.2ポイント、小売業は12.1ポイント、卸売業は5.0ポイント、製造業は3.9ポイント悪化しました。

来期予測では、卸売業以外の業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の資金繰りDI推移（業種別）



全国と福岡県の資金繰りDIの総合



福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総　　合	▲ 8.9	▲ 17.8	▲ 23.4
製　造　業	▲ 19.6	▲ 20.1	▲ 38.9
建　設　業	0.4	▲ 2.3	▲ 5.1
卸　売　業	▲ 11.6	▲ 30.7	▲ 30.7
小　売　業	▲ 15.4	▲ 33.4	▲ 36.7
サービス業	▲ 3.6	▲ 16.1	▲ 23.0

借入難易感DI

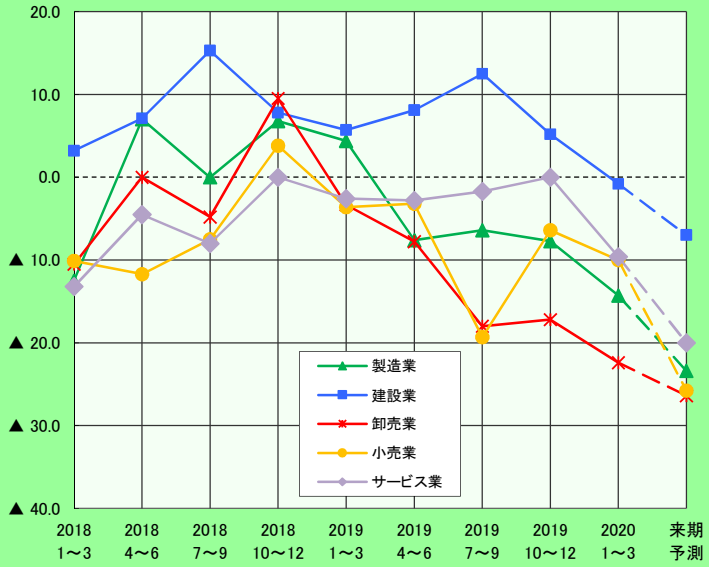
コメント **～すべての業種で悪化～**

借入難易感DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ6.4ポイント悪化し、▲9.9となりました。

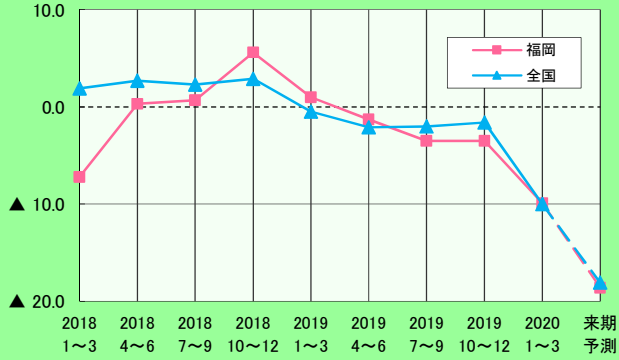
業種別では、前期実績に比べ、サービス業は9.6ポイント、製造業は6.6ポイント、建設業は6.0ポイント、卸売業は5.2ポイント、小売業は3.6ポイント、悪化しました。

来期予測では、すべての業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の借入難易感DI推移（業種別）



全国と福岡県の借入難易感DIの総合



福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総　　合	▲ 6.4	▲ 9.9	▲ 18.6
製　造　業	▲ 10.3	▲ 14.3	▲ 23.4
建　設　業	4.3	▲ 0.8	▲ 7.0
卸　売　業	▲ 16.1	▲ 22.4	▲ 26.4
小　売　業	▲ 11.3	▲ 10.0	▲ 25.8
サービス業	▲ 6.8	▲ 9.6	▲ 20.0

信用保証利用企業の生産性向上について

コメント

1.生産性向上に向けた取組状況について

（1）生産性向上に向けた取組みについては、「すでに取り組んでいる」と回答した企業が全体の8割超となっています。

（2）具体的な取組内容をみると「既存顧客との関係維持・強化」が最も多く、次いで「販路開拓・取引先の拡大」となっており、共に付加価値向上に寄与するものとなっています。

2.今後の生産性向上に向けた取組について

今後、新たに取組みたい生産性向上の内容をみると、「人材育成」が最も多く、「M＆A投資」、「設備投資」が続いており、効率性・付加価値向上の両方に寄与するものの割合が高くなっています。

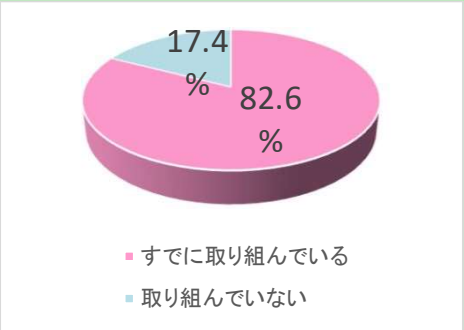
3.今後の生産性向上に向けた課題について

今後、生産性向上に向けた取組を進める際の課題としては、「従業員の理解・モチベーション」が最も多く、次いで「計画・実行する際の人材・ノウハウ」、「事業資金の調達」となっています。

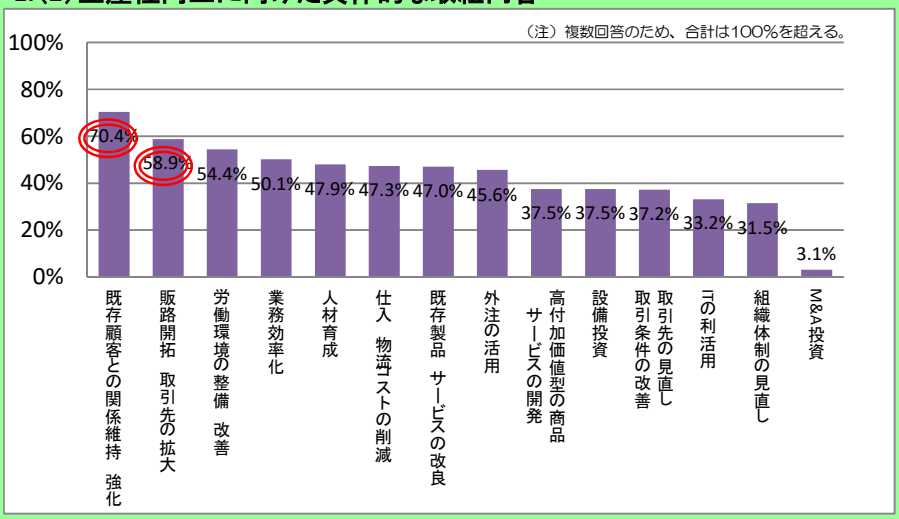
4.生産性向上に関する相談機関について

生産性向上に関する相談機関については、「税理士・公認会計士」が最も多く、次いで「金融機関」となっています。

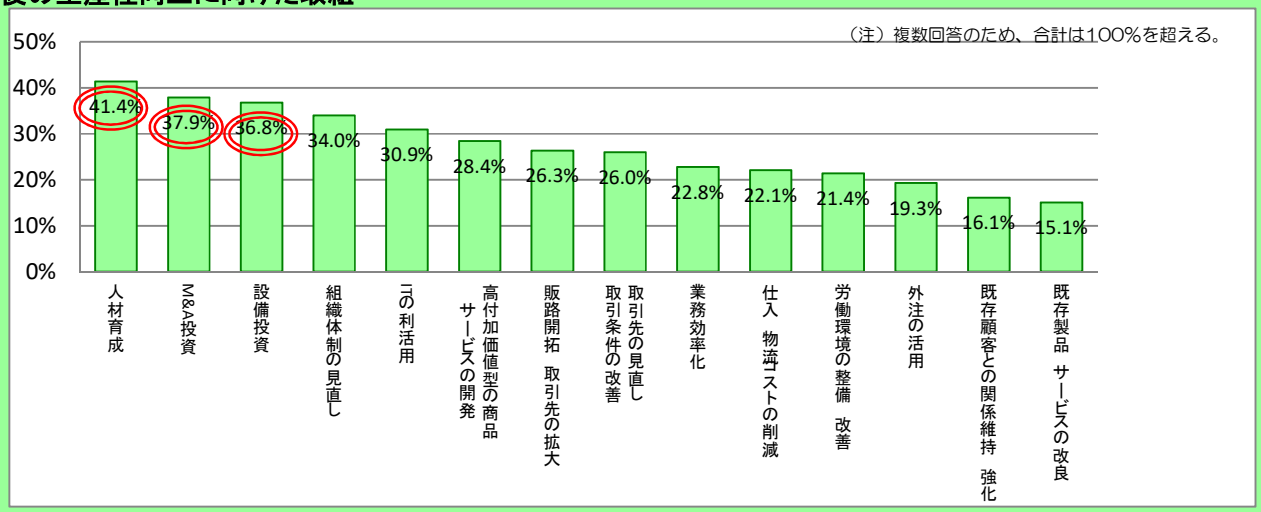
1.（1）生産性向上に向けた取組状況



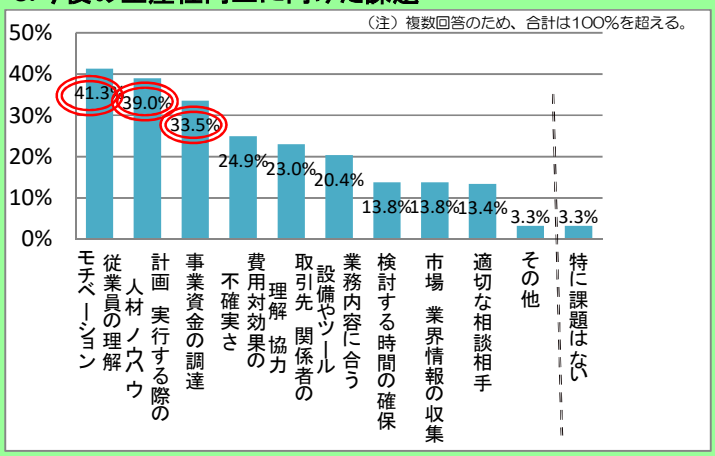
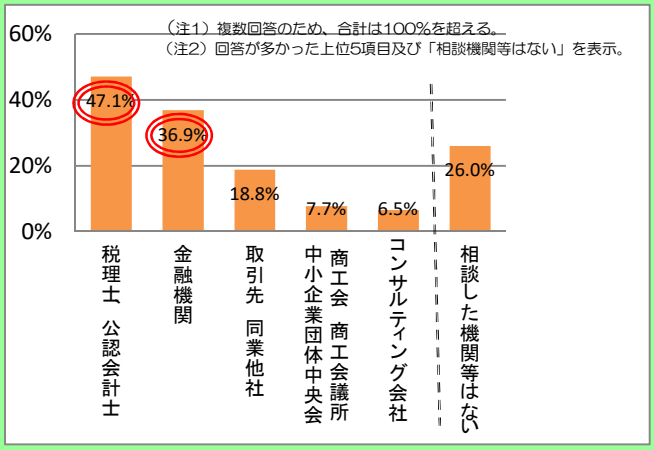
1.（2）生産性向上に向けた具体的な取組内容



2.今後の生産性向上に向けた取組



3.今後の生産性向上に向けた課題



4.生産性向上に関する相談機関